

無料
要申込



参加者募集!

ニゴ作り体験と植物観察

草を刈って馬を飼う。
干草をつくと花が咲く?!



開田高原には、木曾馬の干草を作ることで維持されている野草地があり、全国的にも希少な多くの昆虫や草花の生息地になっています。干草を作るためにススキ等を高く積み上げるニゴ作り体験や、野草地の植物観察を通して、木曾馬と野草地の自然環境とのかかわりを学びます。

日時：2021年8月22日(日)
10:00～15:00 (受付 9:30～)

場所：木曾馬の里 (木曾町開田高原末川5596-1)

対象者・定員 小学生～大人 20名

※小学生は保護者同伴

干草は
木曾馬の
冬の飼葉や
敷きわらに



プログラム

1 徹底解説! ニゴと野草地の植物

- なぜ馬を飼ったの? ○よい草を育てるために・・・ ○葉先を下に
- 野草の価値 ○枝の継承はいかに ○植物は何をかたる?

2 ニゴ作り体験

みんなで刈り草を束ねて、ニゴを1つ作ります。

3 野草地の植物観察

ニゴ作りが続けられてきた野草地の夏の様子を見てみよう。どんな草花が見られるかな?



<ニゴ作りの講師>
田口 今朝雄 さん
ニゴ製作歴70年以上

お申込み

ながの電子申請サービス(長野県)
7月20日(火)～8月20日(金) 正午

https://s-kantan.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=12611



<お申込み・お問合せ先>

長野県環境保全研究所 飯綱庁舎 担当：浦山
〒381-0075 長野市北郷2054-120

☎ 026-239-1031 FAX 026-239-2929

Eメール kanken-shizen@pref.nagano.lg.jp

(当日連絡 090-1041-9222)



集合場所

「木曾馬の里」内の「木曾馬乗馬センター」近くのトイレがある駐車場

会場

解説は「一本木笑点」、ニゴ作りは草地AとBで行います。



服そう・持ち物：長そで、長スポン、軍手、マスク、帽子、飲み物、タオル、筆記用具、昼食（場内のお食事処「一本木亭」も利用できます）

雨天時の場合：小雨でも行います（長靴やカッパがあると便利です）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、マスク着用(できるだけ不織布マスク)・手指消毒・受付時の検温・人との間隔の確保にご協力ください。

※感染症拡大状況によって中止する場合があります。その際は、申込者に連絡するとともに、長野県環境保全研究所ホームページ(右QRコード)に掲載します。

※下記事項に該当する方のご参加はご遠慮いただきます。

・発熱や風邪症状等がある方 ・過去14日以内に、新型コロナウイルス感染症陽性者との接触がある方



このイベントは、信州環境カレッジの「子どもエコチャレンジ」登録講座です。
中学生以下の参加者には、「受講証」と「景品」をプレゼント。ぜひご参加ください！
信州環境カレッジのWEBサイトはこちら⇒<https://Shinshu-ecollege.pref.nagano.lg.jp>

